

下川商業高校2年生が 一般質問を体験しました



議員席に座った高校生

令和5年12月6日、今年度も下川商業高校生が議会見学に訪れました。

以前は、議会の傍聴や議員との意見交換などでしたが、今回は一般質問を体験してもらいました。町長、副町長、教育長が参加し、議員はサポートに回り、議長の進行で実施しました。

事前に、高校生は6グループに分かれ、各グループに質問を考えてきてもらいました。

質問の前には議員とのミーティングの時間を設け、内容のアドバイスやどんな再質問をするかなど打合せをしてから、一般質問の体験へ臨みました。予定していた質問のほかにも、追加で質問する生徒の姿も見られるなど、とても活発なものとなりました。

次からは高校生の質問と町長の答弁の一部を紹介します。



質問 Wi-Fiが使える施設を増やしてほしい。
町長 未設置の公共施設に整備していきたい。
質問 テスト期間中はコモレビの席が足りないが何か対策は。

町長 コロナ対策で減らしているが、足りなければ予備の椅子を出せる。



質問 地域のイベントを増やしてほしい。
町長 うどん祭りなどがあり、自分たちで企画するイベントもあるので、一緒に楽しんでもらいたい。

質問 空き地が多く、有効活用できないか。
町長 公共施設の集約化など、計画の見直しを進めていく中で、有効的な活用ができるかと思っている。



質問 学校にエアコンを設置してほしい。
町長 道教委は全道立高校に設置を決めた。
質問 中央橋の前後の坂が冬は滑りやすいが何か対策は。

町長 除雪と滑り止めを含めた対応を主に進めていきたい。

などの答弁がありました。



高校生が身近な政治に興味や関心を持ってもらえるよう、内容を工夫して今後も開催していきます。